

## 第2章 人口動態統計

### 人口

管内の人口は122,664人で、令和2年と比べ1,680人減少した。自然増減数は▲1,150人であり、過去20年減少が続いている。

### 出生

出生数は、641人で令和2年と比べ26人減少した。管内の出生率(人口千対)は5.2で全国6.6、県6.0と比較して低い。

低体重児出生数(2,500g未満)は57人、出生率(出生百対)は8.9で、全国9.4、県9.4と比較して低い。

### 死亡

死亡数は、1,791人で令和2年に比べ95人増加した。管内の死亡率(人口千対)は14.6となっており、全国11.7、県12.3と比較して高い。

死因別順位では、第1位が悪性新生物で死亡率(人口10万対)372.6で第2位が老衰282.9、第3位が心疾患196.5となっている。

### 乳児死亡

乳児死亡率(出生千対)は0.0であった。全国1.7や県1.4と比較して低い。

### 死産

死産数は10人、死産率(出産千対)は15.4であった。全国19.7、県16.5と比較すると低い。

### 婚姻

婚姻件数は357組で婚姻率(人口千対)は2.9であった。婚姻率は、全国4.1、県3.4と比較すると低い。

### 離婚

離婚件数は146組で離婚率(人口千対)は1.19であった。離婚率は、全国1.50、県1.31と比較すると低い。